令和7年度　第2号　（通刊235号）

発行　令和7年7月4日

（地独）青森県産業技術センター水産総合研究所

ホタテガイ養殖管理情報

中層（10～15m層）の水温が20℃を超えてきたので、新貝および成貝の施設は水温の低い下層へ沈めましょう

1　海　況

6月24日～7月3日の各ブイの水温は図1のとおりで徐々に上昇しており、中層（10～15m層）でも20℃を超えるところが見られてきました。

2　養殖管理の注意点

ホタテガイ新貝および成貝は、20℃で成長が止まり、それ以降は中腸腺（ウロ）や貝柱のエネルギーを使って生命を維持しますが、水温が高くなるほどエネルギーの消耗が激しくなり、最後は**エネルギー不足でへい死**します（図2、3）。

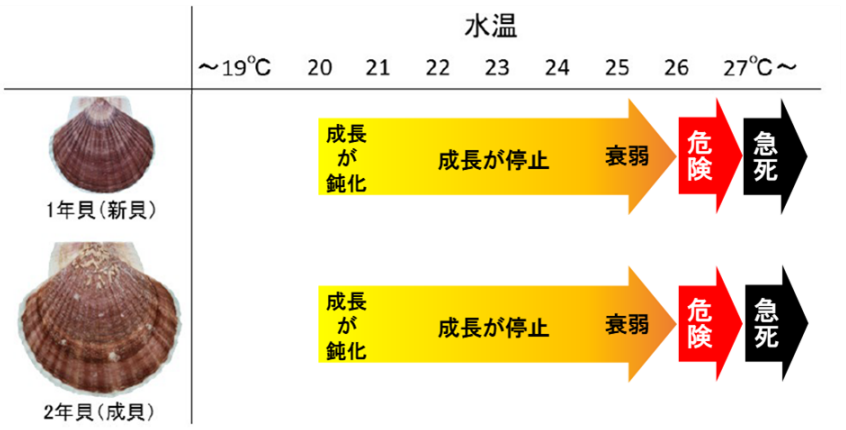

図2　新貝および成貝の成長と生残率に与える水温の影響

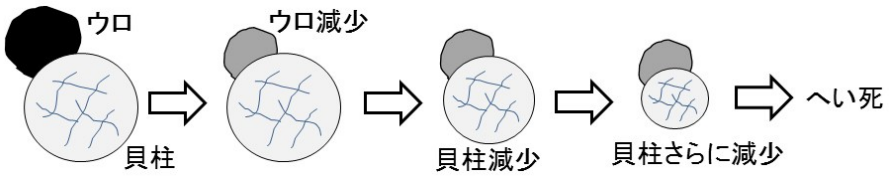

図3　高水温が続いた場合のホタテガイのへい死メカニズム

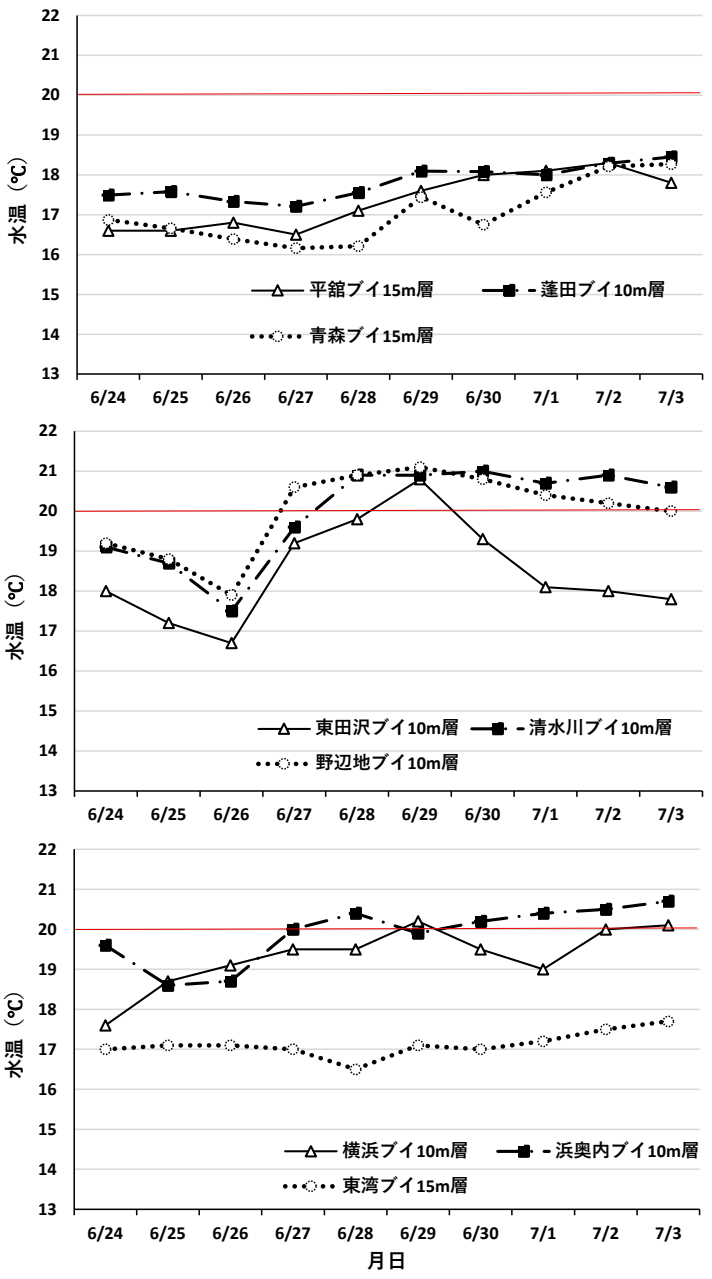

図1　海況自動観測ブイ（15m層）と水温観測ブイ（10m層）での日平均水温の変化

各地区で最も近いブイの中層水温が20℃を超えた場合（下記、海ナビ@あおもり）、**新貝および成貝のうち、出荷する予定以外の貝は、施設をできるだけ水温の低い下層に沈めて安定**させましょう。

また、異常貝はへい死しやすいことが分かっていますが、高水温時はへい死率がさらに高まります（図4）。**成貝向けに越夏する場合は異常貝率が低く、歩留りの良い貝を用いる**ようにしましょう。

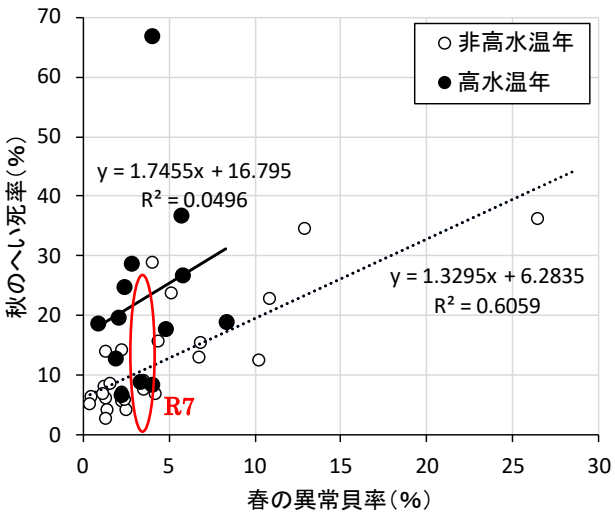

図4　養殖ホタテガイ実態調査における春の異常貝率と秋のへい死率（赤丸は令和7年の予想範囲）

発行元：地方独立行政法人
青森県産業技術センター　水産総合研究所
住　所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
TEL：017-755-2155　FAX：017-755-2156

水産総合研究所ホームページURL：https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/sui_sougou/
ホタテガイ採苗速報 携帯電話用QRコード（①）
海ナビ@あおもり 全モバイル端末共用QRコード（②）
ほたてナビ スマートフォン用QRコード（③）
① ② ③